

デジタル技術を活用した新たな奥村組のビジョン

奥村組のDX

OKUMURA
DX

「2030年に向けたビジョン」の実現を目指し、DXへの取り組みを強化しています。

当社グループは、2020年4月にICT統括センターを新設し、それまで各事業部門が担っていた「土木事業におけるBIM/CIMを含むi-Constructionの実現に向けた取り組み」、「建築事業におけるBIMの推進」、「基幹システム等の情報システム管理」を同センターのもとに一元化しました。これにより、全社横断的に力強くDXを推し進めています。

「奥村組のDX」は、当社が掲げる「2030年に向けたビジョン」を実現するための重要な取り組みの一つと考えています。AIやIoTなどの先進的な技術の活用や、2021年度から進めている基幹システムの刷新などによる生産性の向上により、企業価値を高めていきます。



代表取締役社長
奥村 太加典

DX VISION 2030

デジタル技術の活用により
「人と自然を大切にし、
未来づくりに貢献する
ヒューマン・コンストラクター」への
トランスフォーメーションを
推進する。

企業価値の向上

DXの推進により生産性の向上
を実現することで顧客への提供
価値を高める。

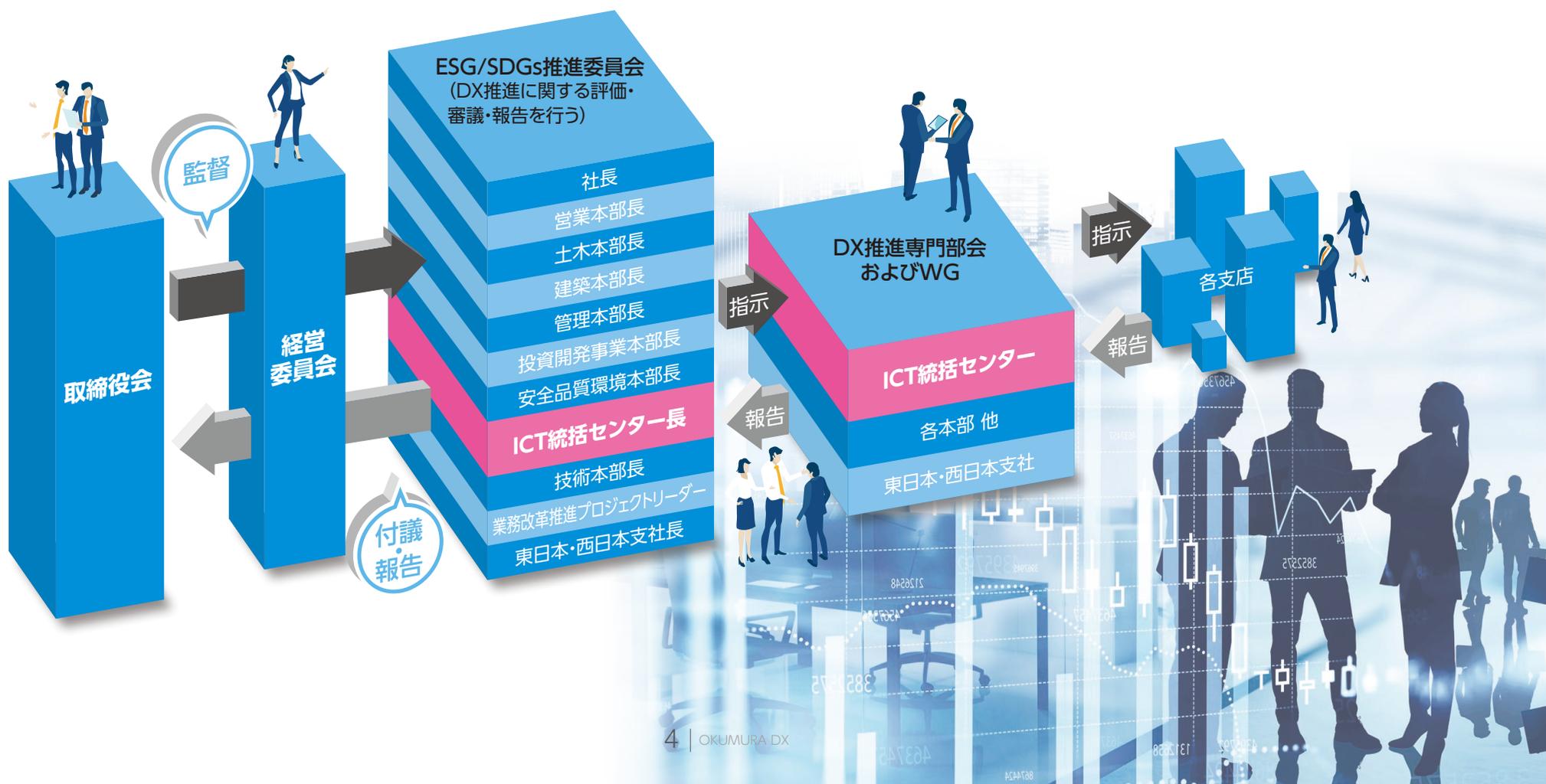
人的資源の活用

デジタル技術を使って、より創造
性の高い仕事を実現し、社員が
誇れる企業にする。

Promotion System 推進体制

取締役会の監督の下、設置されたESG/SDGs推進委員会をDXに関連する課題等について審議し、戦略的な取り組みを推進する組織と位置付けています。

同委員会は、社長（経営者）を委員長、各本部組織の長および東日本・西日本支社長を委員として構成し、その審議結果について、必要に応じて取締役会に付議・報告することにしており、取締役会による監視が適切に図られる体制としています。



Promotion System

推進体制

ESG/SDGs推進委員会・DX推進専門部会およびWGの構成

ESG/SDGs推進委員会は各部門を統括する責任者で構成され、DXに関する全社的な方針や方向性を決定します。DX推進専門部会およびWGは各本部組織および東日本・西日本支社のメンバーで構成され、DX推進における課題を把握し具体的な施策を立案・実行します。

組織名称	目的	委員長/責任者
ESG/SDGs推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ●ESG/SDGsのうちDXに関連する戦略と施策の決定 ●DX推進状況の把握 	社長
DX推進専門部会およびWG	<ul style="list-style-type: none"> ●DXに関連する戦略と施策の立案 ●DX戦略と施策の実行および実施状況の把握 	ICT統括センター長

推進サイクル



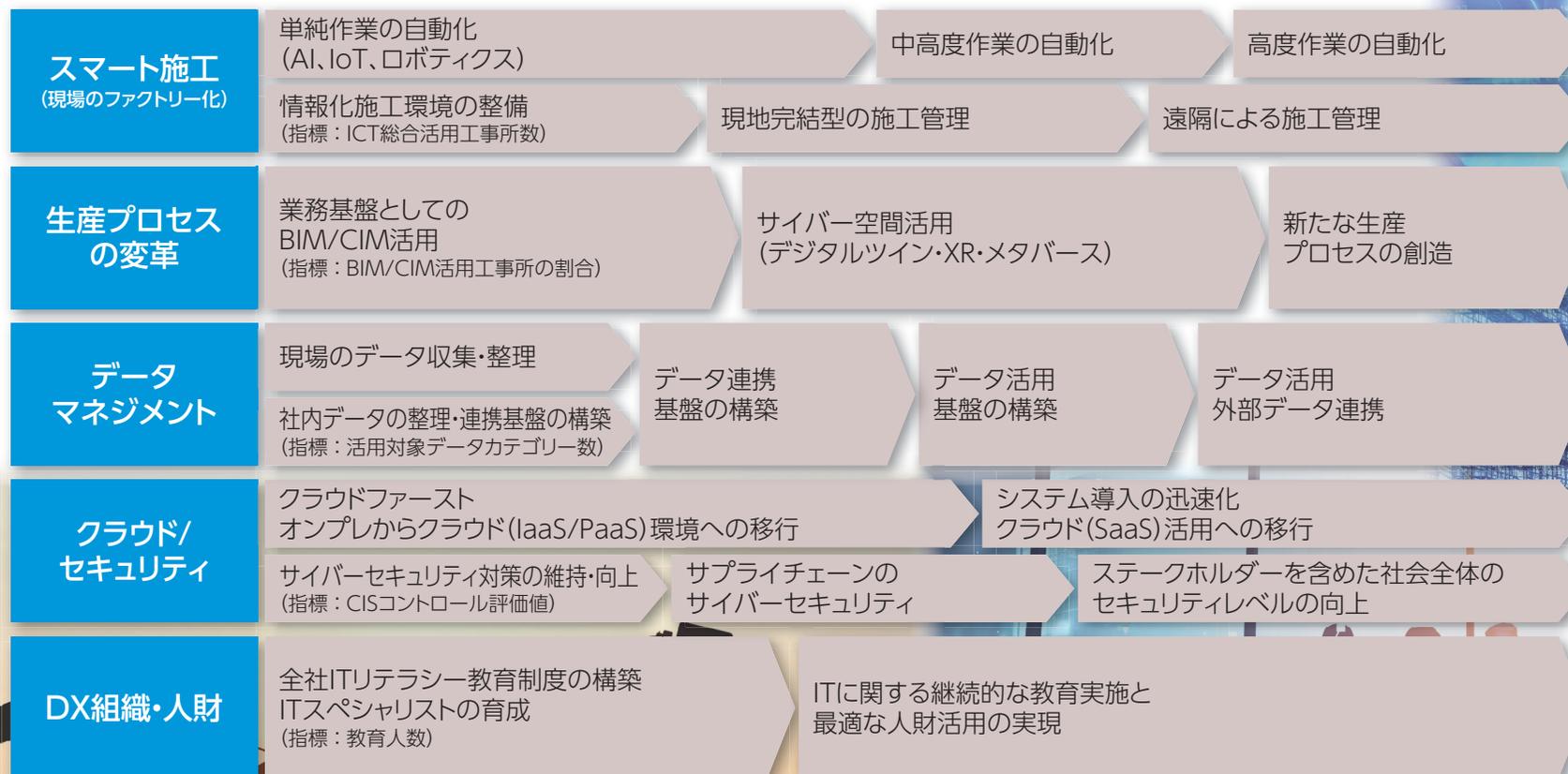
Roadmap

ロードマップ

2025

2030

現在



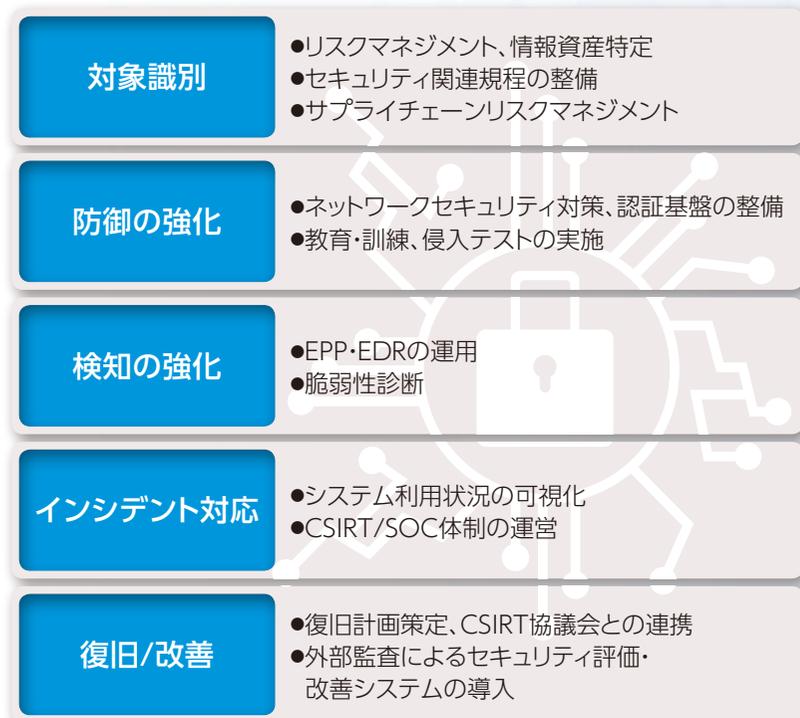
※3年間でDX・ICTに65億円を投資します。

Security サイバーセキュリティ対策

巧妙化・高度化するサイバー攻撃から企業を守るために、奥村組は、「サイバーセキュリティ経営ガイドライン」に沿って、適切なセキュリティ対策を実施しています。

お客様情報や会社の情報資産を、不正アクセス、サイバー攻撃等の脅威から守るための取り組みを紹介します。

「いつでも」「どこでも」安心して利用できる セキュリティ基盤の構築と維持



奥村組セキュリティ体制



※奥村組CSIRTは、セキュリティインシデントの監視・調査・対応・対策を行う組織です。